法人保証用

介護福祉士実務者研修受講資金貸付申請チェックリストB

実務者研修校（学校）名　　氏名

【記載内容確認チェック】

内容			チェック	備考
1	第2号様式 の2 【申請者記載欄】	すべて記入した	□	申請者自筆
2		捺印した（認印）	□	
3		貸付期間と申請金額は正しい（金額の訂正不可）	□	
4		職歴欄・家族の状況等を記載した	□	
5	第2号様式の2 【連帯保証人記載欄】	申請者がすべて記入した	□	申請者自筆
6			□	

注）直筆できない理由がある場合は、茨城県社会福祉協議会までご相談ください。

【提出書類チェック】

内容		チェック	備考
1	第2号様式の2（介護福祉士実務者研修受講資金貸付申請書）	□	
2	（※1）介護福祉士実務者研修受講資金貸付申請に係る資金使途申出書	□	
3	個人情報の取扱同意書※法人の署名・捺印不要	□	
4	（※2）世帯全員の住民票謄本（第1期はR6/3/8以降、第2期はR6/7/29以降に発行した原本）世帯主・続柄の記載があるもの/マイナンバー・本籍地記載不要	□	原本提出
5	住民票に記載のある18歳以上の世帯全員の直近の市町村県民税課税証明書 収入がない場合は非課税証明書/生活保護受給の場合は生活保護受給証 （第1期はR6/3/8以降、第2期はR6/7/29以降に発行した原本）	□	それぞれ 原本提出
6	連帯保証人について原本証明のある次の①～⑦の書類を添付 ① 定款（原本証明のあるもの） ② 履歴事項全部証明書（第 1 期は R6/3/8 以降、第 2 期は R6/7/29 以降に発行した原本） ③ 決算書（原本証明したもの） 継続の場合は直近 1 年分。新規の場合は 3 年分。 ④ 文書提出（大幅な収入減少、収益悪化（赤字）、大幅な資産増減） ⑤ 議事録等の写し（原本証明したもの） ア法人の連帯保証人であること イ貸付申請者氏名・住所・生年月日 ウ貸付申請金額（保証金額合計） 上記ア～ウを記載した内容で、連帯保証することを承認した理事会の議事録の写し		全て揃っていること 裏面へつづく ↓

6	⑥ 納税証明書その3の3（未納の税額がない証明書） ⑦ 法人や事業所の概要がわかる書類 （パンフレット等） ※その他追加書類の提出をお願いする場合があります。		
7	第4号様式（推薦書）	実務者研修施設にて作成	

※1 他の公的給付・貸付又は修学資金等で申請中や借用中の場合は確認できる書類を添付。
（決定通知書のコピー、教育訓練給付金受給資格者証の写し。）

※2 外国籍の方は国籍・地域・在留資格・在留期間満了日記載のもの。
（住民票に内容が記載されていない場合は、在留カードの写し。）

【その他】

・茨城県社会福祉協議会では、申請書類が全て整っている場合に、その記載内容の確認及び審査を行い、貸付の可について決定します。

・申請書類を確認した結果、必要に応じて追加書類の提出を求めることがあります。